【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】平成23年2月17日(2011.2.17)

【公開番号】特開2008-188766(P2008-188766A)
【公開日】平成20年8月21日(2008.8.21)
【年通号数】公開・登録公報2008-033
【出願番号】特願2008-25038(P2008-25038)
【国際特許分類】
Ｂ２４Ｂ　37/04　　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　21/304　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２４Ｂ　37/04　　Ｆ
Ｈ０１Ｌ　21/304　６２１Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成22年12月27日(2010.12.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
共通の中心回転軸を有する上側ラッピングホイールおよび下側ラッピングホイールならびにスプロケットと、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの少なくとも１つに前記軸周りの回転運動を行わせる回転駆動源と、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの半径方向外側に配置され、前記上側ラッピングホイールと前記下側ラッピングホイールの間にキャリヤを回転可能に支承する少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットと
を備えるラップ盤であって、
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットは、様々な寸法のキャリヤを受け入れるように形成され、
前記キャリヤ中に形成された開口内に担持された加工品が、ラップ盤の作動中、下側ラッピングホイールおよび上側ラッピングホイール両方の半径方向外側を少なくとも部分的に通過する、ラップ盤。
【請求項２】
前記加工品が半導体材または剛性材料からなる、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項３】
前記キャリヤが、前記加工品を担持する少なくとも１つの開口を備える、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項４】
前記加工品が、シリコン、炭化珪素、ガラス、水晶、金属およびセラミック、またはそれらの組合せからなる群から選択される、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項５】
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットが、クレードルによって回転可能に支承されている、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項６】
前記加工品の最大張出し部分が、前記加工品の片面の表面積の約３３％に達する、請求

項１に記載のラップ盤。
【請求項７】
前記スプロケットおよび前記少なくとも２つの独立に配置可能なスプロケットが、外周に沿って配設されたピンを利用する、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項８】
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットが、アイドラー歯車またはスプロケットである、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項９】
前記上側ラッピングホイールと前記下側ラッピングホイールとが反対方向に回転する、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項１０】
前記スプロケットが円形である、請求項１に記載のラップ盤。
【請求項１１】
共通の中心軸を有する上側ラッピングホイールおよび下側ラッピングホイールならびにスプロケットと、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの少なくとも１つに前記軸周りの回転運動を行わせる回転駆動源と、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの半径方向外側に配置され、前記上側ラッピングホイールと前記下側ラッピングホイールの間にキャリヤを回転可能に支承する少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットと
を備えるラップ盤であって、
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットは、様々な寸法のキャリヤを受け入れるように形成され、
前記キャリヤ中に形成された開口内に担持され、半導体材または剛性材料からなる加工品が、ラップ盤の作動中、下側ラッピングホイールおよび上側ラッピングホイール両方の半径方向外側を少なくとも部分的に通過する、ラップ盤。
【請求項１２】
前記キャリヤが、前記加工品を担持する少なくとも１つの開口を備える、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１３】
前記加工品が、シリコン、炭化珪素、ガラス、水晶、金属およびセラミック、またはそれらの組合せからなる群から選択される、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１４】
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットが、クレードルによって回転可能に支承されている、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１５】
前記加工品の最大張出し部分が、前記加工品の片面の表面積の約３３％である、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１６】
前記スプロケットおよび前記少なくとも２つの独立に配置可能なスプロケットが、外周に沿って配設されたピンを利用する、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１７】
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットが、アイドラー歯車またはスプロケットである、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１８】
前記上側ラッピングホイールと前記下側ラッピングホイールとが反対方向に回転する、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項１９】
前記スプロケットが円形である、請求項１１に記載のラップ盤。
【請求項２０】

共通の中心軸を有する上側ラッピングホイールおよび下側ラッピングホイールならびにスプロケットと、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの少なくとも１つに前記軸周りの回転運動を行わせる回転駆動源と、
前記上側ラッピングホイールおよび前記下側ラッピングホイールの半径方向外側に配置され、前記上側ラッピングホイールと前記下側ラッピングホイールの間にキャリヤを回転可能に支承する少なくとも２つの独立に配置可能なアイドラー歯車またはスプロケットとを備えるラップ盤であって、
前記少なくとも２つの独立に配置可能な歯車またはスプロケットは、様々な寸法のキャリヤを受け入れるように形成され、
前記キャリヤが、ラップ盤の作動中、下側ラッピングホイールおよび上側ラッピングホイール両方の半径方向外側を少なくとも部分的に通過する、ラップ盤。
【請求項２１】
剛性材料からなる加工品が、前記キャリヤに形成された開口内に担持される、請求項２０に記載のラップ盤。